

特別
講演会

一般市民の皆様大歓迎！

2019年6月8日(土) 特別講演会 15時～16時

一般受付 14時30分から

山崎製パン企業年金基金会館 (JR総武線市川駅北口徒歩2分)

◇講師 **谷村 鯛夢(たいむ)** 氏 (校友・1972年文学部卒)

<講演テーマ>

「ジョン万次郎の奇跡の漂流と世界見聞録――

幕末の大ドキュメンタリー『漂異紀畧 ひょうそんきりやく』を語る」



<漂異紀畧について>

「漂異紀畧」とは、巽(東南)の方角に漂流した話(紀)のおおよそ(畧)、といった意味。土佐の少年万次郎が乗った漁船が遭難し、米捕鯨船に助けられ、米国で教育を受け、上級船員として世界を巡りました。帰国後土佐藩の画師で竜馬の師匠でもある河

田小龍が彼の話をもとに口述筆記し、それを全現代語訳して我々に「万次郎ワールド」を紹介してくれたのが、写真右側の谷村鯛夢氏、左側は監修の北代淳二氏です。本書番外、万次郎は後に幕府に仕え、軍艦操練所の教師の時、新島襄を教えたということです。

<講演者プロフィール>

1949年(昭和24年)高知県生まれ。1972年(昭和47年)同志社大学文学部美学・芸術学科卒業

「婦人画報」「25ans ウェディング」「トランタン」などの女性誌編集者、編集長を経て、出版プロデューサー、コラムニスト、俳人(俳句結社「炎環」同人会会長 俳人協会会員 現代俳句協会会員)

中浜万次郎国際協会会員 土佐史談会会員 同志社東京校友会常任幹事・編集委員
著書に「胸に突き刺さる恋の句 女性俳人100年の愛とその軌跡」(論創社)、
「脳活俳句入門」(ペガサス)、
「漂異紀畧 ひょうそんきりやく―全現代語訳」(講談社学術文庫)

主催 同志社校友会千葉県支部